

令和5（2023）年度

金沢大学大学院教職実践研究科（専門職学位課程）

入学者選抜試験問題

[小論文試験]

科目名 学校教育に関する小論文

試験時間 10:00～11:30

受験番号

--	--	--	--	--	--	--	--

(注意事項)

1. 指示があるまで開かないでください。
2. 試験開始とともに配付物の枚数が正しいか確認してください。
3. 各用紙の所定欄に受験番号を記入してください。

配付物 4 枚
(表紙・下書き用紙を除く)

試験用紙

試験科目	学校教育に関する小論文	受験番号									
------	-------------	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

設問 I

令和3年1月に中央教育審議会が『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～(答申)』を取りまとめた。この答申では、「指導の個別化」と「学習の個性化」を教師視点から整理した概念が「個に応じた指導」であり、この「個に応じた指導」を学習者視点から整理した概念が「個別最適な学び」である』としている。

【問1】

上記答申の「指導の個別化」と「学習の個性化」とは、教師が児童・生徒にどのような指導等をすることなのか。答申の趣旨を踏まえつつ、あなたの考えを具体的に述べなさい。

1. 「指導の個別化」について

2. 「学習の個性化」について

試 驗 用 紙

試験科目	学校教育に関する小論文	受験番号						
------	-------------	------	--	--	--	--	--	--

設問 I

【問2】

答申で述べられている「協働的な学び」について、1.なぜ「協働的な学び」が大切なのか 2.「協働的な学び」をより充実させるために、学校の授業等では具体的にどのような取り組みが行えるか。答申の趣旨を踏まえつつ、あなたの考えを述べなさい。

1. なぜ「協働的な学び」が大切なのかについて

2. 学校の授業等での具体的な取り組みについて

試験用紙

試験科目	学校教育に関する小論文	受験番号						
------	-------------	------	--	--	--	--	--	--

設問Ⅱ

以下の表1と表2は、共生社会意識に関する社会調査の結果を示したものである（岡本智周・丹治恭子編著『共生の社会学—ナショナリズム、ケア、世代、社会意識—』太郎次郎社エディタス、2016年）。これらに関する問1～2に回答しなさい。

表1 「共生社会」という言葉の認知

<出典>

岡本智周・丹治恭子編著『共生の社会学-ナショナリズム、ケア、世代、社会意識-』太郎次郎社エディタス、2016年
228頁、表1

【問1】

表1は、4つの社会調査の比較から、「共生社会」という言葉の社会的認知の度合いを示している。まず、①表から読み取れる結果について簡単に説明しなさい。②そして、現在の学校教育と「共生社会」という概念の認知との関係について、あなたの考えを具体的に述べなさい。

①

②

試 驗 用 紙

表2 「共生社会」に関する問題として思いうかべること（2014年成人調査）

＜出典＞

岡本智周・丹治恭子編著『共生の社会学 -ナショナリズム、ケア、世代、社会意識-』太郎次郎社エディタス、2016年
229頁、表2

【問 2】

表2は2014年成人調査において、「共生社会」に関する問題として思いうかべることについて尋ねた結果と「共生社会」という言葉の認知(表1)との関連を示したものである。A群とB・C群の結果を比較し読み取れることを踏まえ、あなたの考えを具体的に述べなさい。
